

令和 7 年度使用教科用図書

種目 理 科

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

理科の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合 ・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるように配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名	新編 新しい科学		理科の世界	
新しい学習指導要領への対応	(1)	単元や章の導入に学習の動機付けを促す動画が用意されている。キャラクターのつぶやきから、生徒が自ら気づきを得るような問いかけが設定されている。観察・実験では、その目的を明確にし、目的意識をもって主体的に取り組めるよう工夫されている。	(1)	各学年の始めに「理科の学習の進め方」が掲載されており、主体的に探究が進められるようにしている。探究の過程に沿った学習を意識的に進められるように、各過程をマークで示されており、生徒の具体的な会話場面の掲載により、対話しながら協働的に学びを深められるよう工夫されている。
	(2)	他教科と関連では教科名を明記し、STEAM教育やSDGsに対応するとともに、日常生活や社会とのつながりを深めながら教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。	(2)	学習内容に関連する他教科の学習内容を履修学年とともに紹介されており、また、巻末ではSTEAM教育やSDGsに対応しながら教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。
内容	(3)	理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。日常生活や社会とのつながり、防災教育、キャリア教育、インクルーシブ教育等についての考えをもてるよう配慮されている。	(3)	理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。各単元末には、学習した単元に関連するテーマを紹介し、生徒自身で探究が進められるように工夫されている。
	(1)	単元の導入では、簡易的な体験や写真資料により、生徒の思考や学習意欲を喚起するよう工夫されている。	(1)	単元の導入では、魅力的・印象的な写真が使用されており、生徒の興味・関心を惹きつけ、学ぶ意欲を高められるよう工夫されている。
容	(2)	単元ごとに写真やイラストを大きく掲載し、テーマが大きな文字で表現されている。既習事項を用いて、総合的に考えられるように配慮されている。	(2)	単元の配列は、小学校との接続を重視し、観察・実験のしやすい時期、学年によって理科室の使用が重ならないこと、発達段階などに配慮している。
	(3)	単元「大地の変化」では、関東近辺の特色のある写真が掲載されている。本県では示準化石や断層の写真、チバニアンの解説が掲載されている。	(3)	単元「大地の変化」では、本県の屏風ヶ浦や地層写真が掲載され、チバニアンの紹介資料がある。
造本	(4)	単元末の「学習内容の整理」では、すべての漢字にふりがなが付き、個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるように配慮されている。学習の定着や学びの深まりのためのQRコンテンツが、多数用意されている。学習履歴の残る章末問題や機器の基本操作の動画、シミュレーション、ワークシートなど、充実している。	(4)	章末、単元末には、振り返りができる問題が掲載され、生徒個々の理解度に応じて学習が進められるよう工夫されている。観察・実験器具の基本操作や観察・実験の様子などの動画コンテンツがある。また、二次元コード等からWebコンテンツを使用することができる。
	(1)	ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。	(1)	ユニバーサルデザインフォントを使用している。植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。
	(2)	A B判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	(2)	B 5判、上質かつ軽量の用紙を使用し、扱いやすい。

	発行者	1 1 学校図書	発行者	1 7 教育出版
書名	中学校 科学		自然の探究 中学理科	
新しい学習指導要領への対応	(1) 巻頭では、身近な生活の中で科学的な探究がどのように役立つのかが、漫画形式で分かりやすく解説されている。探究の過程では、キャラクターの会話例が示されており、生徒同士の対話を促す工夫がなされている。 (2) キャラクターの吹き出しや数学科との関連を示したマークにより、他教科等との関連が紹介されている。各章ごとにSDGsの目標を提示し、多角的に考えられるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。1時間ごとの課題に対して、どのような「理科の見方・考え方」を働かせていくのかが示されている。		(1) 各学年の巻頭に、学習段階に合わせた「探究の進め方」が提示してある。キャラクターのイラストを使い、生活体験や自然の事物・現象から疑問を見いだす場面が表現されていたり、探究の過程ごとに意見交換する場面が表現されていたりと、主体的・対話的に学習を進められるように工夫されている。 (2) 他教科との関連では国語や数学とのつながりやSDGsの目標をマーク付きでわかりやすく示されており、教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。基本問題や活用問題、学年末総合問題が設けられており、繰り返し学習によって知識・技能が定着するよう工夫されている。	
内容	(1) 単元の始めに、学習の前後に自分の考えを書く活動が設けられており、生徒自身が自分の成長を認識することで、進んで学ぶ意欲を育めるよう構成されている。 (2) 単元の始めに、下位学年までの学習を再度確認できる構成になっており、系統性をもたせることができる。 (3) 単元「大地の活動」では、本県の屏風ヶ浦や地層写真、露頭サンゴの写真が掲載されている。 (4) 単元末の基礎問題や計算問題、読解力強化問題、全国学力・学習状況調査、高校入試問題の解説など、個に応じた様々な活動対象が掲載されている。Webページ上の教科書画面では、デジタル教科書がなくてもルビや6か国語切り替え、音声読み上げ、色調反転、生徒の質問に答えるチャットボット機能がある。		(1) ダイナミックなイラストや写真が豊富に掲載され、生徒の学ぶ意欲を引き出して学習効果が高まるよう配慮されている。 (2) 単元や章の導入で学習の系統を示したり、探究過程を進める際に活用したい既習内容を示したりして、生徒が系統的に学習が進められるように配慮されている。 (3) 単元「大地の成り立ちと変化」では、関東近辺の特色ある写真が掲載されている。本県では地層の広がり、断層、河口の様子や堆積岩、示準化石の写真が掲載されている。 (4) 表示の仕方をシンプルにするなど、多様な生徒の特性や個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されている。二次元コードからデジタル教材にアクセスすることで、既習内容を振り返ることができる。また、前学年の教科書の一部も見ることができるようになっている。デジタル教材により、個別最適な学習支援が可能である。	
造本	(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。		(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B変形判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	

	発行者	6 1 啓林館
書名	未来へひろがるサイエンス	
新しい学習指導要領への対応	(1) 章の導入では、生徒が主体的に問題を見いだせるような写真や資料を使っている。本文ではキャラクターの対話例から他者の意見を参考に自分の考えの妥当性を検討することができるように工夫されている。単元末には学びを深められるよう疑問を探究する課題が提示されている。 (2) 他教科との関連では、社会や英語、数学を関連させるとともに、STEAM教育やSDGsに対応しながら教科等横断的な視点により学びを広げられるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるように構成されている。日常生活や社会に関連した問いが単元の導入に掲載され、問題発見の力が育てられるよう工夫されている。	
内容	(1) 単元や章の導入には、ダイナミックな紙面や導入動画があり、生徒の知的好奇心や興味・関心、学習意欲が向上するように配慮されている。 (2) 「探究する力」を育てるために、系統的な学習が行える構成になっている。図や写真が大きく掲載され、科学的に課題を解決する手順に沿って内容が学びやすいように構成されている。 (3) 単元「活きている地球」では関東近辺の特色ある写真が掲載されている。本県では、断層、液状化についての画像が掲載されている。 (4) 巻末等に段階的にレベルアップできる補充問題がQRコンテンツを含めて用意され、適所で発展内容が紹介されている。豊富なQRコンテンツがあり、機器の使用方法や単元導入動画、動かせるコンテンツ、アニメーション、問題の動画解説、ワークシート、情報を読み取って解答するCBTなど、個別最適な学習としてきめ細かな指導ができるよう配慮されている。	
造本	(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B 判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 音楽（一般）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

音楽（一般）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者 教育出版	発行者 教育芸術社
書名	中学音楽「音楽のおくりもの」	中学生の音楽
新しい学習指導要領への対応	(1) 歌唱、鑑賞、創作、各分野の目標や関連性を示し、題材ごとに気づきや考えを記入するページを配置し主体的に学べるように工夫されている。また、気づきや感じ取ったことを交流し深める手立てを示すことで対話的な学びを引き出すよう配慮されている。 (2) 多種多様な音楽を取り上げ、風土や生活と音楽との関連を他教科の学びと関連づけながら学習できるように工夫されている。 (3) 目標や内容に対応した教材を適切に取り上げ、資質、能力を育みながら学習が深まるよう構成されている。また、歌唱、鑑賞、創作の関連を持たせながら学習できるよう構成され、音楽的な見方考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されている。	(1) 音楽を形づくっている要素を明記し、学びの方向性を示しながら主体的に学習を進める工夫がされている。意見交流のポイントを示し、対話的な学びを引き出すように配慮されている。また、ICTを活用した個別最適な学習を進める工夫がされている。 (2) 多種多様な音楽を取り上げ、風土や生活と音楽との関連を他教科の学びと関連づけながら学習できるように工夫されている。 (3) 目標や内容に対応した教材を適切に取り上げ、資質、能力を育みながら学習が深まるよう構成されている。また、形式や構成、表現について音楽的な見方、考え方を働かせて学習するために考えさせたいポイントを明記し、目標が達成できるよう配慮されている。
内容	(1) 日本の伝統音楽や地域に根ざした諸外国の多様な音楽教材を配置し、郷土の音楽文化に誇りを持ちながら様々な音楽文化に触れることができるように工夫されており、国際理解を深めるなど県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。 (2) 比較教材や発展教材を示すなど実態に応じて活用できるように配列されている。文章はわかりやすく、丁寧にまとめられ、写真やイラスト等を工夫されており、より学習がしやすいよう配慮されている。 (3) 郷土の音楽、諸外国の音楽を多数取り上げ地域性を考慮した学習にも配慮されている。また、ワークシートに書き込みながら、音楽の多様性を理解できるように工夫されている。 (4) QRコードから、演奏見本やワークシート、解説文等にアクセスでき、個別最適な学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。	(1) 日本の伝統音楽や地域に根ざした諸外国の多様な音楽教材を配置し、郷土の音楽文化に誇りを持ちながら様々な音楽文化に触れることができるように工夫されており、国際理解を深めるなど県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。 (2) 各教材の学習内容の関連をわかりやすく系統的、発展的に配列されており、実態に応じて活用できるように配列されている。文章はわかりやすく、丁寧にまとめられ、写真やイラスト等を工夫されており、より学習がしやすいよう配慮されている。 (3) 郷土の音楽文化に興味・感心を持つとともに、地域の文化に親しむことができるように民謡や芸能を取り上げている。また、諸外国の音楽に触れ、多様性の理解に工夫がされている。 (4) QRコードから、演奏見本やワークシート、解説文等にアクセスでき、個別最適な学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。
造本	(1) 楽譜、文字、写真等鮮明である。また、判読性・視認性の高い配色とレイアウトやユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすい判型である。厚さは薄く軽量で、学習する上で扱いやすい。	(1) 楽譜、文字、写真等鮮明である。また、判読性・視認性の高い配色とレイアウトやユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすい判型である。厚さは薄く軽量で、学習する上で扱いやすい。

令和 7 年度使用教科用図書

種目 音楽（器楽合奏）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

音楽（器楽合奏）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者 教育出版	発行者 教育芸術社
書名	中学器楽「音楽のおくりもの」	中学生の器楽
新しい学習指導要領への対応	(1) 器楽の演奏方法を学ぶための手順がわかりやすく示され、主体的な学習ができるように配慮されている。また、器楽の特徴等に着眼し、関連楽器を比較しながらワークシートで学び、生徒同士の対話を促す問いにより協働的で深い学びができるよう工夫されている。 (2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴などにも触れ、教材では身近な音楽から諸外国の音楽まで扱い、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む工夫がされている。 (3) 楽器ごとの学習のねらいや身に付けたい技能を明示しながら、演奏方法のポイントに加え、学習のまとめとなる曲が示されているため、深い学びができるよう工夫されている。また、地域や文化の違いによる音楽の多様性について学習活動を行えるよう、適切な教材が配置されている。	(1) 器楽の演奏方法を学ぶための手順がわかりやすく示され、主体的な学習ができるように配慮されている。生徒に課題意識を持たせながら、思いや意図を引き出すようなヒントを明示し、生徒同士で対話的な学習になるよう配慮されている。 (2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴などにも触れ、教材では身近な音楽から諸外国の音楽まで扱い、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む工夫がされている。 (3) 楽器ごとの学習のねらいや身に付けたい技能を明示しながら、演奏方法のポイントに加え、学習のまとめとなる曲が示されているため、深い学びができるよう工夫されている。また、地域や文化の違いによる音楽の多様性について学習活動を行えるよう、適切な教材が配置されている。
内容	(1) 生徒の学習意欲を高めるために、学習手順がわかりやすく示されており、日本人が長く親しんできたテレビアニメの楽曲が掲載されるなど、興味・関心を高めながら練習することができる。また、各楽器の演奏家のメッセージはキャリア教育の推進につながる内容である。 (2) 学習内容を段階的に学べるように配慮することで、生徒が無理なく技術を身に付けることができるよう工夫されている。表現方法、文字の配列やフォントを使い分けるなど細部にわたり配慮されている。 (3) 日本の自然や四季の美しさ、伝統的な行事等に関わる教材が取り上げられている。和楽器では、歌唱を用いたり親しみやすい教材をとりあげたりすることで、我が国の伝統音楽の良さを味わうことができるよう工夫されている。 (4) 二次元コードを活用することで、学習をサポートする演奏見本、音源、器楽演奏法などのデジタルコンテンツにアクセスでき、個別最適な学びのサポートが実現できるよう配慮されている。	(1) 生徒の学習意欲を高めるために、学習手順がわかりやすく示されている。また、ドラマーの紹介やバンドの世界や、和楽器と洋楽器の融合などジャンルを超えた音楽を取り上げるなど、生徒の興味・関心につなげていくとともに、キャリア教育の推進につながる内容である。 (2) 学習内容を、器楽、創作に分けて記載し、身に付けられる力を明確に示しながら学べるよう工夫されている。現方法、文字の配列やフォントを使い分けるなど細部にわたり配慮されている。 (3) 日本各地に伝わる民謡・祭りや芸能に関わる教材が取り上げられ、資料が豊富である。和楽器では、歌唱を用いたり親しみやすい教材をとりあげたりすることで、我が国の伝統音楽の良さを味わうことができるよう工夫されている。 (4) 二次元コードを活用することで、学習をサポートする演奏見本、音源、器楽演奏法などのデジタルコンテンツにアクセスでき、個別最適な学びのサポートが実現できるよう配慮されている。
造本	(1) 判読性・視認性の高い配色とレイアウトや、ユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすく、扱いやすい判型である。	(1) 判読性・視認性の高い配色とレイアウトや、ユニバーサルデザインフォントが使用され、部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすく、扱いやすい判型である。

令和 7 年度使用教科用図書

種目 美 術

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

美術の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 教科の目標、共通事項を達成する観点

学習指導要領美術科に示されている目標や共通事項について、生徒、指導者いずれも意識できるよう工夫されているか。

【美術科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

(2) 教科横断的な学び、系統的な学びに関する観点

他教科での学習を生かしたり、関連付けたりする教科横断的な視点や、小学校からの接続も含めた学びの系統性を意識した構成となっているか。

(3) 主体的・対話的で深い学び、言語活動の充実を実現する観点

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開や、言語活動の充実が図られるよう工夫されているか。

2. 内容について

(1) 紙面構成の工夫

生徒の想像力を広げ、生徒や指導者が活動の見通しを持てるよう紙面構成が工夫されているか。

(2) 鑑賞の充実

生徒が興味・関心を持ち、見方や感じ方を広げたり深めたりできるような鑑賞活動のできる教科書となっているか。

(4) ICT、デジタル教材への取り組み

QRコード等デジタルコンテンツの充実や、1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

(5) 伝統文化や地域性への適合

日本や諸外国における美術文化や伝統工芸を理解し、その良さを感じたり、美術を身近に感じたりすることができるような作品が取り上げられているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質が良く、製本がしっかりしているか。

(2) 安全や環境への配慮

健康やアレルギー等の安全面、環境保護へ配慮した造本がなされているか。

	発行者	9 開隆堂	発行者	38 光村図書
書名	美術1 美術2・3		美術1 美術1資料 美術2・3	
新しい学習指導要領への対応	(1) 題材名の横に「学習の目標」が3観点ごとに生徒にも伝わりやすい簡潔な文章でまとめられている。活動ごとに育てたい資質・能力の小見出しが示されており、目標と併せて確認、検討がしやすい紙面となっている。 (2) 他教科との関連を意識した題材が掲載されている。1年生巻頭に「図画工作から美術へ」のページが設定されており、美術の4領域を紹介する等、見通しを持って学習に臨むことができる配列となっている。 (3) 生徒が協同して学習する題材が多く設定されている。生徒作品と併せて「作者のことば」が掲載されており、言葉と思いの繋がりが意識できる。		(1) 題材名の横に「目標」が3観点ごとに生徒にも伝わりやすい簡潔な文章でまとめられている。共通事項（知識）については「POINT」として問いかける形で示されており、知識を評価する上で役立つ視点となっている。 (2) 教科横断的な視点から、他教科との関わりが深い題材では「他教科とのつながり」を示すコラムが示されている。小学校からの接続が意識されており1年生導入時に特設ページを設定することで生徒が美術への期待感を持てる配列である。 (3) 題材の導入に対話を促す問いが示されている。「作者の言葉」やQRコードによる「インタビュー動画」により思いや制作の意図が紹介されている。	
内容	(1) 基本4ページで題材が構成されており、教師、生徒が授業の流れを意識することができる。作品や活動の様子の写真が大きく掲載されており、創造意欲を喚起する紙面となっている。 (2) 実物大がわかる写真の掲載や折り込みの仕組みを生かした鑑賞ページが設定されており、鑑賞が深まるような工夫がある。親しみやすいキャラクターを介して鑑賞の視点が示されており、主体的で対話的な鑑賞活動が期待できる。 (3) QRコードから読み取ることができるデジタルコンテンツの内容が題材名の上にまとめて示されており、活用しやすく工夫されている。アイデアシートや鑑賞シート等、ワークシートをダウンロードして活用することができる。 (4) 伝統的な美術文化のよさや美しさを感じられるような図版を掲載し、地域の伝統文化や特色ある活動が紹介されている。生徒に親しみのある漫画家の作品を紹介することで身近な生活と美術とをつなげて捉えるような工夫がある。		(1) 表現と鑑賞の相互関連が意識されており、題材を通して、一体的に学ぶことができる紙面構成となっている。発想や構想の助けとなる制作過程が「みんなの工夫」として紹介されている (2) タブレット端末に書き込みをしながら鑑賞を深める体験的な鑑賞題材が設定されている。作品の解説動画や360度様々な角度からの作品鑑賞等、QRコンテンツが充実している。紙面では両観音開きにより作品が大きく掲載されている。 (3) 目標の横に参考作品が鑑賞できるQRコードが示されており、見通しを持って学習に臨むことができる。カメラ等、タブレット端末を活用した活動の様子が多く紹介されており、表現や鑑賞ツールとしてのICT活用が意識されている。 (4) 和紙のような風合いの用紙を使うことで日本文化への関心を高める紙面の工夫がある。チーバ君や房州うちわ等地域と関連のある作品が紹介されている。諸外国の美術文化も紹介されており、尊重していく態度を養えるよう配慮されている。	
造本	(1) A4ワイド判でカラーユニバーサルデザインに配慮されており、インキのギラつきを抑えた用紙が採用されている。特殊加工された表紙の手触りや大判の鑑賞図版は生徒の興味関心に訴えるものとなっている。 (2) 人体への影響が少ない植物性インキ、環境に配慮した再生紙が使用されている。		(1) 発色の良いコート紙が使われている。A4ワイド版の1年・2,3年の教科書とA4版の1年資料集という3冊構成となっており、3年間を見通した資料活用について考えられている。また、ユニバーサルデザインへの配慮もなされている。 (2) 環境への負担が少ない植物性インキを用いており、環境や安全への配慮がされている。	

	発行者	116 日本文教出版		
書名	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探求と未来			
新しい学習指導要領への対応	1) 題材名の横に「学びの目標」として3観点ごとの目標を、生徒にもわかりやすい簡潔な言葉で示されている。共通事項（知識）を意識できるよう、どの題材にも学習を通して気づかせたい「造形的な視点」が示されている。 (2) 美術以外の5教科との関連を意識した題材が掲載されている。小学校での経験を活用し、やすい題材を1年生に配置したり、2、3年生の特性の違いを考慮し分冊にしたりと成長段階を配慮した配列となっている。 (3) 掲載された作品に関する「作者の言葉」「アイデアスケッチ」等、思いを言語化した資料が多く紹介されている。			
内容	(1) 白地を基調とし、作品が際立つような紙面となっている。発想・構想の手掛かりとなる「表現のヒント」が掲載され主体的に取り組める配慮がなされている。 (2) 各冊、両観音開きのページがあり、鑑賞作品をより大きく見られるような工夫がなされている。屏風のように鑑賞できたり、原寸大図版が用意されていたりと鑑賞の視点を実感できるような工夫がある。 (3) 全題材において「学びのはじめに」という生徒の関心や意欲を高める短い導入動画が準備されている。タブレット端末を活用して取り組む事例が多く紹介されており、ツールとしてのICT機器が意識されている。 (4) 地域の祭りや文化等、日本の美術文化や伝統工芸に関わる作品が掲載され、良さを感じられるような紙面となっている。同時に諸外国の作家や生徒の作品も紹介されており、文化の違いや共通点に気づくことができる内容となっている。			
造本	(1) 1年、2、3年上下巻の3冊構成となっている。良質のコート紙やマット紙が使用されており、表紙は耐水コーティングが施されている。A4ワイド判でユニバーサルデザインに配慮されている。 (2) 表紙の表面加工により化学物質に過敏な生徒への配慮がなされている。環境に優しい再生紙を使用し、負担軽減のための軽量化もされている。			

令和 7 年度使用教科用図書

種目 技術・家庭（技術分野）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

技術・家庭（技術分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領技術・家庭科の目標や技術分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【技術分野の目標】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	東京書籍	発行者	教育図書
書名	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology		新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	
新しい学習指導要領への対応	(1) 主体的・対話的で深い学びとなるよう「考えてみよう」や「調べてみよう」等の活動が多く盛り込まれている。目標や導入、学習課題が明確に示されており、体験的活動から深い学びへ誘う工夫がされている。 (2) 他教科や小学校との関連がわかりやすく示されており、カリキュラムマネジメントが行いやすいよう配慮されている。 (3) 問題解決のプロセスに沿った紙面構成で自らの問題解決に主体的に取り組みながら資質・能力が育つよう工夫されている。また問題解決例を数多く取り上げ、学校の実態や生徒の個性に応じた学習活動が行えるよう工夫されている。		(1) 主体的な学びをしやすいよう「学ぶ」「見つける」「振り返る」といった、何をすべきかがわかる表記がある。キーワードも記載されており生徒がどこに注目して学べばよいかが捉えやすい。 (2) 他教科との関連がある内容には、【関連】と表記されておりカリキュラム・マネジメントを意識したつくりになっている。 (3) 各ページの「見つける」のイラスト中の吹き出しが疑問形となっており、技術の見方・考え方を働かせやすい導入となっている。別冊資料には各領域の技能に関する内容が取り扱われており、自ら確認することで実践的・体験的な活動が深まるような工夫がされている。	
内容	(1) 様々な学習方法や問題解決の過程がわかりやすく示されている。技術が社会で活用されている事例を数多く取り上げている。 (2) 構成が系統的・発展的にまとめられており見やすくなっている。TECH Lab(テックラボ)では基礎知識と技能がわかりやすくまとめられており学びやすい。技術のとびらでは、専門的内容が系統的に配列されていてわかりやすい。 (3) 地域や学校の実態に関連付けることができる写真や豆知識・コラム等の資料が豊富である。また、『「あったらいいな」を形にしよう』など魅力的で多彩なテーマを設定した多くの問題解決例が掲示されている。 (4) ほぼ全ページに二次元コードによる動画資料があり、1人1台端末を用いることで、個々の生徒の理解度や進捗差に合わせた学習活動を行うことができるよう配慮されている。		(1) 情報の最新技術が内容に取り入れられSociety5.0等を意識して編集されている。情報リテラシーにも力を入れており課題を与えて考えさせるなど言語能力の育成に力を入れている。また、1単元ごとに「振り返り」の項目がまとめられ、どこを意識して学習すればよいかがわかりやすい。 (2) 振り仮名が比較的多く、用語の補足説明も入るなど発達段階に応じて理解しやすい構成である。写真やイラストも適宜使用され文章を読み取ることが苦手な生徒にもわかりやすくなっている。 (3) 地域の伝統産業や工芸品、特産品が内容に取り入れられており、学習が深めやすくなっている。 (4) 別冊資料にわかりやすく工具の使い方や作業例が記載されており、生徒自身で学びを調整できるよう配慮されている。1人1台端末を有効に活用し、学びを深められるよう二次元コードによるデジタル資料が掲載されている。	
造本	(1) 全ページカラー印刷で、写真が鮮明に表現されている。環境に配慮された再生紙や植物インキが使用され、製本には針金を使用しないことでリサイクルに優れている。 (2) 3年間の使用に十分耐えうるよう表紙は汚れにくく強度を高めるPP加工が施されている。		(1) 全ページカラー印刷でまとめられており、印刷も鮮明である。紙質も良く環境に配慮されている。 (2) 紙質が良いためか、ページ数の割に重く感じる。ページの端に、どの領域の、どの章かということが色と言葉で示されているため、生徒にとっては扱いやすいのではないかと感じる。	

	発行者	開隆堂
書名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
新しい学習指導要領への対応	(1)各学習課題を通して生徒が授業に積極的に取り組めるよう配慮されている。また「実験」等の協働的な学びを適所に配置し、他者との関わりから理解を深めるための工夫がされている。 (2)小学校や他教科との関連は各内容のとびらページやマークで示しており教科横断的なカリキュラムが立てやすくなるよう工夫されている。更に統合的な学習の実習例を多く取り上げている。 (3)各内容で実践的・体験的な学習活動を通して繰り返し技術の見方・考え方に気づかせ働かせることにより問題解決の手順や基本的な考え方が身につくよう工夫されている。	
内容	(1)今後の技術について考えさせるような話題を取り上げ、将来的にも技術に対して関心や課題意識を持てるよう工夫されている。特により良い生活や持続可能な社会の構築のため環境への配慮について重点的に扱われている。 (2)問題解決の流れが身につくよう基本的な流れを抑えてから具体的な実習例を示すなど、各内容が系統的に配列されている。また、インクルーシブ教育の観点から、文字数や字体など見やすさに配慮がされている。 (3)地域につながる技術の話題を多くのページに写真付きで使用することで、生徒が地域とのつながりのある技術に気付く工夫がされている。 (4)二次元コードから利用可能な学習コンテンツの他に実習例やワークシートが充実しており生徒が自身の理解度や進捗差に応じて自己調整しながら学びが進められるよう配慮されている。	
造本	(1)全ページカラー印刷され、用紙は写真や色彩の再現の良いものが使用されている。また、用紙や印刷インキは環境等に配慮されている。 (2)薄く軽量の紙の使用による扱いやすさやユニバーサルデザインフォントの使用による見やすさ等、生徒への配慮が随所に為されている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 技術・家庭（家庭分野）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

技術・家庭（家庭分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領技術・家庭科の目標や家庭分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	6 教育図書
書名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して		新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	
新しい学習指導要領への対応	(1) 単元ごとに目標・学習課題が提示されており、学習の流れが分かりやすくまとめられている。 (2) 現代的諸課題に対応した、思考を助け、学びを発展させる資料が充実している。資料が多く掲載されている。QRコードのデジタルコンテンツが豊富で、実際に体験できるような資料もあり、学習内容の理解を深める工夫がされている。 (3) 学習課題が思考を深めるような発問の形になっており、問題解決と深い学びに結びつくような工夫がされている。		(1) 小学校からの学びとのつながり、現在の暮らしや地域とのつながり、将来の生活とのつながりなど、主体的で深い学びが実現できるような工夫がされている。 (2) 章末に「学びを生かそう」が設定されており、学習した内容が確認できるとともに、実生活での課題の発見・解決につなげることができる。6つのステップが統一して書かれており、継続的に問題解決的な学習を行うことができる工夫がされている。 (3) 章末のまとめでは3視点の振り返りがあり、生徒の知識を定着させるだけでなく、教師の見取りがしやすいような工夫がある。QRコードを読み込むことでダウンロードができるため、印刷して提出させることも可能である。	
内容	(1) 主体的に調べたり、友達と検討したりして課題の設定と解決ができるような実践・実習例が多く掲載されている。 (2) ガイダンスの内容が工夫されており、自分の生活を見つめながら考えることができるようになっている。 (3) 地域との関わりに関する事例や実習例が豊富で、伝統的な文化やグローバル化についても幅広く学習できるよう配慮されている。 (4) 折り込みページを用いて6つの基礎食品群がすべてまとめられており、見やすく分かりやすい工夫がされている。		(1) 実践的・体験的な活動が掲載され、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がされている。 (2) 調理実習に学校の実態に合わせて取り組めるよう、蒸し器の代用としてフライパンを活用する方法など、さまざまな取り組み方を掲載している。 (3) 伝統文化や年中行事などの資料が多く取り入れられ、地域性が考慮されている。 (4) 各編の最初に自立度チェックがあり、授業の導入がしやすい工夫がされている。また、それによって生活を振り返るとともに、生活の中から問題を見いだすことができるような工夫がされている。	
造本	(1) 環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用され、表紙は汚れにくく水に強い加工が施されている。 (2) 本文用紙は軽量の紙を使用しており、持ち歩き時の身体的な負担が配慮されている。すべての生徒の色覚特性に適応するようにデザインがされており、紙面に対してゆとりのある文字配列になっている。		(1) 環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用されている。 (2) カラーユニバーサル視点から、重要語句を青文字にすることで、多くの生徒に見やすい紙面になるよう配慮されている。	

	発行者	9 開隆堂
書名	技術・家庭 家庭分野 自立し共に支え合う生活へ	
新しい学習指導要領への対応	(1) 単元ごとの学習目標の他に、マークを用いて問題提起がされ、主体的に考えたり話し合ったりすることができるような工夫がされている。 (2) 現代的諸課題に対応した事例を掲載し、関心を持って取り組めるようになっている。他教科や他分野とのかかわりが単元ごとに見開き右上にマークとともに示されており、教科横断的な学習との関連が分かりやすく示されている。 (3) 学習指導要領の内容 A・B・C を関連付けて学習できるように工夫した構成になっている。日常生活の中から問題を見だし、課題を解決できるようなヒントを提示し主体的に解決方法を考える手立てが示されている。	
内容	(1) 生活の営みに係る見方・考え方の視点を示すことで、主体的・対話的で深い学びの実現を促している。 (2) 導入の発問が丁寧であり、自身のこととして考えられるよう工夫されている。問いから始まり、基礎・基本的な知識理解、課題実践と、流れが分かりやすい。また、資料を視覚的に示して理解しやすく工夫されている。 (3) 地域性を生かした食材や調理例があり、伝統文化と関連を図りながら地域の工夫がしやすい。 (4) 各章末に学習の振り返りがあり、知識や技能を定着させ、実生活での活用につなげる工夫がされている。QRコードによるデジタルコンテンツがあり、読み取ることで当該ページの内容だけ表示されるため、提示したものだけを視聴できるよう工夫されている。	
造本	(1) 環境に配慮した用紙やインキが使用されている。カラーユニバーサルの視点で、視覚の個人差を問わずすべての生徒が見やすいように配慮されている。 (2) 語句は太文字を用いて、表記のメリハリをつける工夫がされている。実習の流れが横方向に統一されており、落ち着いて学習に取り組める工夫がされている。	